

リビング新聞×松屋銀座 コラボ企画 オリジナル“わがまま惣菜パック”制作・販売

女性のための生活情報紙「リビング新聞」を発行する株式会社サンケイリビング新聞社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：内堀真澄)は、株式会社松屋 銀座本店(東京都中央区、代表取締役社長執行役員：秋田正紀)とコラボレーションし、オリジナルの惣菜パックを制作、松屋銀座本店にて、7月29日(木)～8月10日(火)の13日間、期間限定で販売します。

この企画は、「デパ地下のお惣菜を少しずつ贅沢に食べたい」「夏休みは食事作りが大変」というミセスの声にこたえて、サンケイリビング新聞社が松屋銀座に提案・実現したものです。事前に実施した「リビング新聞読者試食会」で、見た目、味、バランス、価格などミセスならではの意見や要望を抽出、協力4テナントによって、4つのテーマの惣菜パックが完成。どれもミセスのわがままにこたえる、こだわり満載のオリジナルパックに仕上がりました。

◆リッチな夕食パック(アントニオズデリ) 1470円

季節の野菜のスティックサラダ アンチョビソース、いとよりのエスカレッシュ、トマトの冷製カッペリーニ&あさりとバジルの冷製カッペリーニ

★わがままポイント

イタリアンオムレツは、食べやすいように1口サイズにカット。冷製カッペリーニはイタリアンオムレツに変更可



◆暑さに負けるな! スタミナパック(好好亭) 1050円

黒酢の酢豚、ウンパイルー、季節野菜のあっさり塩炒め(八宝菜)、ゴーヤチャンプル

★わがままポイント

酢豚は、食べやすいように豚肉を小カットに改良。八宝菜は、とろみは抑え、うす味に改善。「旬の夏野菜を使ったメニューを」という声から、ゴーヤチャンプルが仲間入り

◆美容&健康パック(ゆばとふ YAMATO) 945円

湯波茶巾煮、利休麩とクリームチーズ、いんげんと粟麩のごま和え、湯波の山椒煮、ナスと胡麻麩の田楽、煎り大豆ごはん、豆乳わらびもち

★わがままポイント

デザートもほしいとの欲張りな声で、1品をデザートに変更。湯波の種類や違いなど、うんちくがわかるメニューの説明書き付き



◆冷やしておいしいパンのセット(アンデルセン) 1050円

クールサマーブレッド、サマークリームパン、ババ

★わがままポイント

真夏でもおいしく食べられるように、「冷やして食べるパン」にテーマを変更

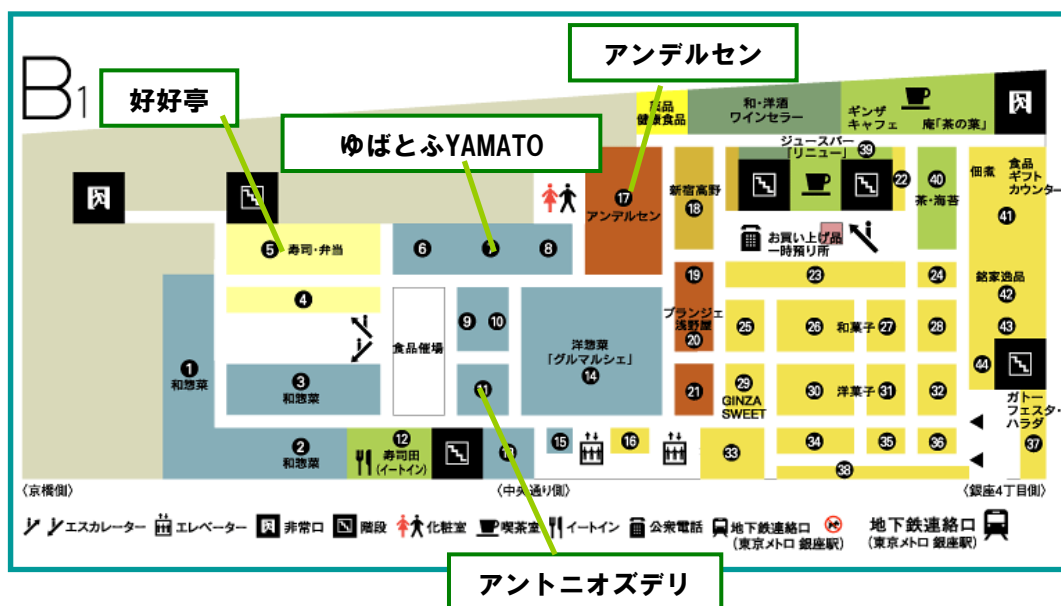
リビング新聞×松屋銀座コラボ企画 オリジナル”わがまま惣菜パック” 販売概要

販売期間： 2010年7月29日（木）～2010年8月10日（火）

販売場所： 松屋銀座地下1階 各店舗

販売商品： ①アントニオズデリ 「リッチな夕食パック」1470円（2～3人分）
②好好（ハオハオ）亭 「暑さに負けるな！スタミナパック」1050円（2～3人分）
③ゆばとふYAMATO 「美容＆健康パック」945円（1人分）
④アンデルセン 「冷やしておいしいパンのセット」1050円（2～3人分）

売上目標： ①～③1日20食、④1日30食



◇読者による試食会を事前に実施

事前に行われた試食会には、5人の読者が参加。「食べやすいように素材は小さめに」「夏場に傷みやすいメニューは買う気がしない」など、思わず“なるほど～”と納得してしまう意見が飛び出しました。そんなミセスたちの“こうしてほしい”を見事に叶えてくれたのが、今回の惣菜パックです。



詳しくはリビング東京Bay、リビング東京南、東京リビングの2010年盛夏号
特集とえるこみ www.lcomi.ne.jpで